



THE ROTARY CLUB

OF YAMATO-NAKA

大和中ロータリークラブ会報

WORLD UNDERSTANDING AND PEACE THROUGH ROTARY

“ロータリーを通じて、世界理解と平和を”

1981-82 R.I 会長 スタンレーE、マッキヤフリー

第165回 例会 56年10月1日 第171号

出席報告

会員数	出席数	出席率	前回の修正
41名	34名	82.93%	100%

欠席者

二見、合田、後藤、古田土、佐藤、竹本、保田

伊藤会長テーマ 身近かな奉仕に誠を尽そう
司会 SAA 富沢重徳

本日のプログラム
うまいお酒の飲み方 伊藤 英夫君

次週予定
クラブホーラム 職業奉仕について
長谷川 清一君

〈ゲスト〉

中丸晃氏(ボーイスカウト大和連絡協議会長)
鈴木永楽君(米山奨学生)

〈ビジター〉

内藤国蔵君(厚木) 宮田貞之君(綾瀬) 松村剛男君(座間) 河野重康君、岩田章君、小川功君 今井利汎君、浜野忠良君、村田仁君(大和)

〈会長報告〉 会長 伊藤 正男

- ①大和市中心身障者福祉団体連合会「ふれあい音楽会」からお礼状が来ております。
- ②第6分区合同チャリティーゴルフ大会に多数のご参加を戴いたお礼状が届いております。
- ③ボーイスカウト大和連絡協議会へ指導者用テント1張を本日お招きしましたボーイスカウト大和連絡協議会長中丸晃氏へ贈呈致します。

〈幹事報告〉 幹事 辻 国明

- ①度々申し上げておりますが、ご夫人の親睦の最終出欠を取ります。多数のご出席を願います。持物は鍋ですが鍋は小さい程よろしいとの事でこれは少しの意でなく無駄をなくす為です。
- ②IGF開催会場を見学しますので次の方はご一緒に願います。各担当委員長さんです。(氏名略)

〈委員会報告〉 情報委員長 蜂屋 良平

先日の炉辺会合に多数ご出席戴き有難うございました。今日は色々となご意見が出、楽しいものでした。次回は10月22日木曜日で主に新会員の勉強会にしたいと思いますが、詳しくは次週報告致します。

会員増強委員長 布施 光雄

会員増強委員会としまして前回7ブロックに編成し活動をお願い致しましたが、次週8日の例会後各委員長さんは打合せがありますのでお残り下さい。それまで十分まとめておいて下さい。

〈卓話要旨〉

米山週間にちなんで 委員長 猪熊 唯夫君
日本のロータリーが力を入れている国際奨学事業が三つあります。即ち、ロータリー財団奨学金による学生の海外への派遣、青少年の国際交換による高校生の交換、それに米山奨学金であります。我々の推進する米山奨学事業は、日本に留学している外国人留学生をその対象としている点で、前二者と全く異った日本ロータリー独自の奨学制度であります。

現在の日本では、外国人留学生に対する奨学制

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

事務所：大和市中心1-5-40
大和市商工会館内
☎ 0462-63-7926

例会場：大和市大和南1-4-4
八千代信用金庫大和支店4階
☎ 0462-64-3654

例会日：毎週木曜日12時30分より
会長：伊藤 正男
副会長：寺田 伍六
幹事：辻 国明
会報委員：古木・大高・合田・松本(三)

度が諸外国に比べて極めて貧弱で、政府奨学金を受けている国費留学生は僅かにその15%に満たず、残りの85%強は私費留学生であります。米山奨学金は、この私費留学生を対象とする殆んど唯一の本格的国際奨学事業で、特に、東南アジア諸国が最も必要としている学問的、技術的指導者の養成に、米山奨学事業が果している役割は高く評価され、多大の感謝を寄せられていると共に、その拡大発展が益々大きく期待されています。

米山奨学金は、ロータリー財団や政府奨学金のように、学費、生活費の全てを保障するものではなく、もともと私費留学生の費用の一部を補助する趣旨のものでありますが、昨今の経済事情は、はげしいインフレに加えて、更に故国からの送金が為替変動による目減りに会って、我々の援助の一層の強化を望む声が切実な問題となっています。

又、米山奨学事業の使命は単に金銭的援助ではなく、留学生の殆んどすべては、言語も風俗も習慣も違う異国で、生活と闘いながら、われわれの想像以上に孤独な思いをして勉学を続けています。多くの留学生が日本人の中に心の友を求め、日本人の生活や家庭をもつと知りたがっています。この意味において、全国ロータリアンの友愛に支えられ、生活クラブのロータリアンがカウンセラーとなって、彼等に常に対話と親睦の機会を与え、個人的接触により、ロータリーを通じて、より良く日本を理解してもらおうとするこの事業こそ、留学生達にとっては他に例のない貴重な制度なのです。更にまた、留学生は一方的に日本で学ぶだけでなく、文化交流の担い手として、我々日本人自身が外国を理解し、外国人の民族性や、なまの対日感情を理解する機会を提供する得難い文化使節でもあります。このような観点に立つとき、とかく放置されがちな私費留学生に、より幅広くより手厚く援助の手をさしのべて、相互理解の芽を暖く育てるために、米山奨学事業を一段と推進することは、国際奉仕を实践する我々の任務と云うべきでしょう。

ロータリー米山記念奨学会への寄付金について

寄付金には普通寄付金と特別寄付金の二種類が

あります。普通寄付金は、会員1人につき年額1000円以上を定額で寄付することです。特別寄付金は、個人として又はクラブとして普通寄付金以外に寄付するもので、これは時期も額も問いません。なお表彰制度は次のようになっています。

- ①準米山功労者、第1回3万円以上30万まで納付。
- ②米山協力者、寄付金の合計が15万円に達した者。
- ③米山功労者、寄付金が30万円に達した者。
- ④米山功労クラブ、特別寄付が100万円に達した時。

免税措置

米山奨学会は、昭和55年10月2日付をもって、法人税法施行令第77条及び所得税法施行令第215条に掲げる試験研究法人に該当する旨の再確認を与えられましたので、皆さん方私の代に準米山功労者、又は米山功労者が増える事を望んでおります。

〈スマイルボックス〉 委員長 石渡 英二郎

内藤君(厚木)本日お世話になります。よろしく。
宮田君(綾瀬)暫く振りにお邪魔致しました。
松村君(座間)会場が変って初めてお邪魔します。
河野君(大和)お世話になります。
浜野君(大和)お世話になります。よろしく。
岩田君(大和)度々お世話になります。
小川君(大和)お世話様になります。
今井君(大和)お世話になります。
村田君(大和)お世話になります。
細野君、入会祝、誠に有難うございます。
宮沢君、創業記念のお祝ありがとうございます。

只今順調に推移しています。

松本(三)君、ボーイスカウトにかかわる者として指導者用テントを寄贈頂き、お礼の気持ちをこめて、

亀谷君、蜂屋さん、先日の会合出席出来ず申し訳ありませんでした。

藤田君、伊藤(英)君、鈴木君、土屋君、山中君、無事中国旅行をして参りました。訪問各都市で帰国した留学生と再会、皆元気でおりました。皆様によりしくとの伝言をお伝えします。